

景気動向調査報告書

令和元年12月末時点における景気動向調査を実施しましたが、その概要は次のとおりでしたので報告いたします。

1 調査対象

項目 業種	対象企業数 (社)	回答企業数 (社)	回答率 (%)	前回回答率 (%)
製造業	80	31	38.8	46.3
建設業	40	17	42.5	47.5
小売業	70	27	38.6	48.6
宿泊施設業	40	14	35.0	35.0
合計	230	89	38.7	45.2

※回答状況は、調査対象企業230社の内89社で、回答率は前回と比較すると45.2%から6.5%増加し、38.7%となった。

2 調査方法 B・S・I 方式による。

<B・S・I方式>

景気全般について、「上昇傾向」「下降傾向」の度合いを数字に置き換えて指標化したもの。景気（の先行き）に対する経営者の観測をまとめて指標化したもので、前年同期（又は3ヶ月先を見据えて）に比較し増加（良い）と答えた企業数から減少（悪い）と答えた企業数を差し引き、全体（増加+ほぼ同じ+減少=企業総数）で除して得た数字がB・S・Iとなる。

例：

増加	同じ	減少	B S I
A	B	C	D
30	8	20	17

$$B \cdot S \cdot I (D) = \frac{A - C}{A + B + C}$$

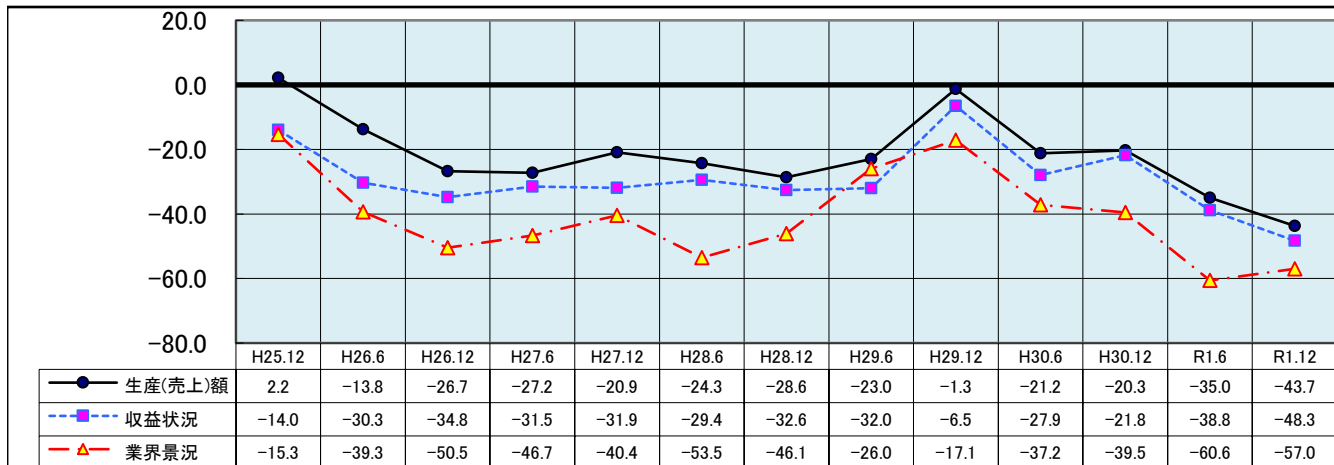
B・S・I	40.1以上	40.0～5.1	5.0～-5.0	-5.0～-40.0	-40.1以下
判断	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降

3 集計の結果、特徴的なことは次の通りであります。

【総合】

< 配布 230企業 回収89企業 回答率 38.7% >

生産・売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-43.7	-35.0	-20.3		-48.3	-38.8	-21.8		-57.0	-60.6	-39.5
	比較	-8.7	-23.4		比較	-9.5	-26.5		比較	3.6	-17.5

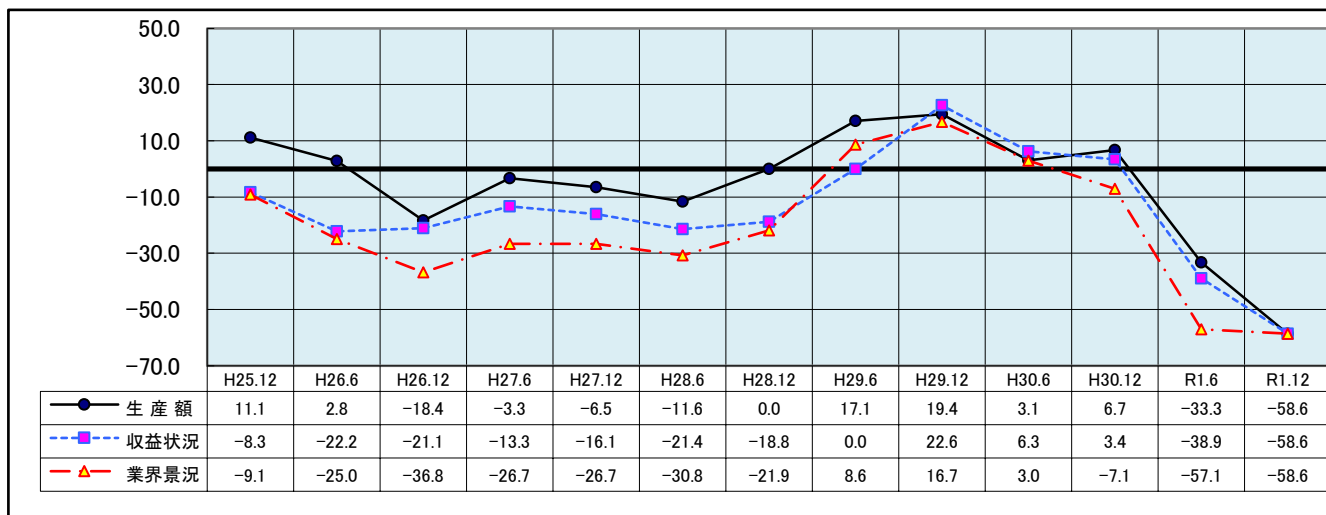


東北管内及び県内の経済情勢は、緩やかに回復しているとされているが、本市の景気動向は、生産（売上）額、収益状況ともに下回っており、業界景況は若干の回復傾向を見せたものの、直近5年間で2番目に低い数値となっており、依然として非常に厳しい状況が続いている。

【製造業】

< 配布 80企業 回収 31企業 回答率 38.8% >

生産額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-58.6	-33.3	6.7		-58.6	-38.9	3.4		-58.6	-57.1	-7.1
	比較	-25.3	-65.3		比較	-19.7	-62.0		比較	-1.5	-51.5

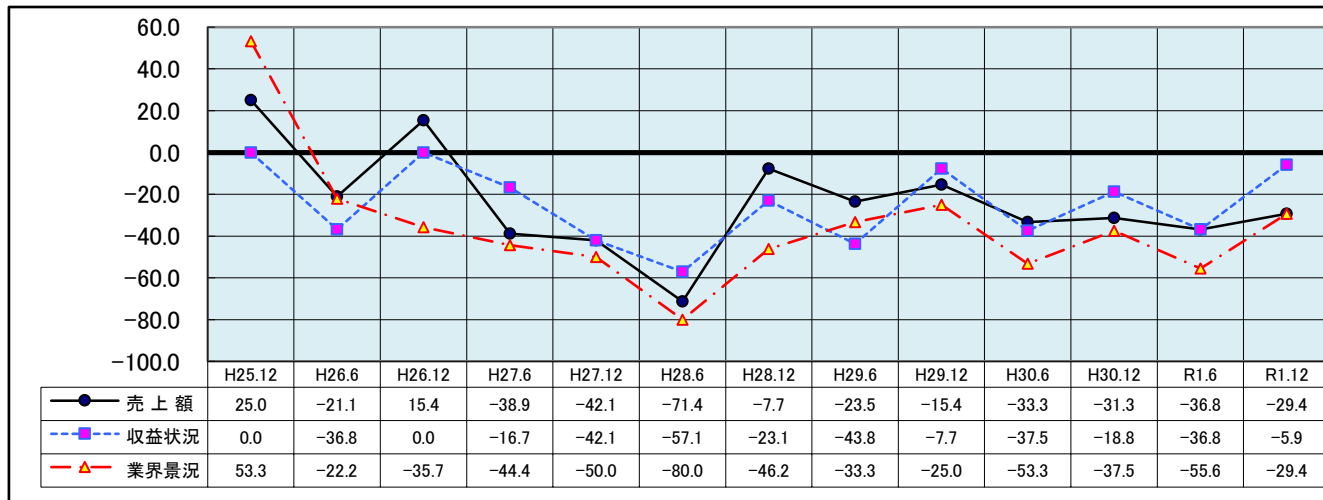


県内の経済情勢では足踏みをしているとされているが、市内においては生産額・収益状況・業界景況の全てにおいて前回調査を下回る回答となり、厳しい状況となっている。生産額は増加2社（6.9%）、同じ8社（27.6%）、減少19社（65.5%）、収益状況は良い2社（6.9%）、同じ8社（27.6%）、悪い19社（65.5%）、業界景況は上昇傾向2社（6.9%）、同じ8社（27.6%）、低下傾向19社（65.5%）となっている。

【建設業】

< 配布 40企業 回収 17企業 回答率 42.5% >

売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-29.4	-36.8	-31.3		-5.9	-36.8	-18.8		-29.4	-55.6	-37.5
	比較	7.4	1.9		比較	30.9	12.9		比較	26.2	8.1

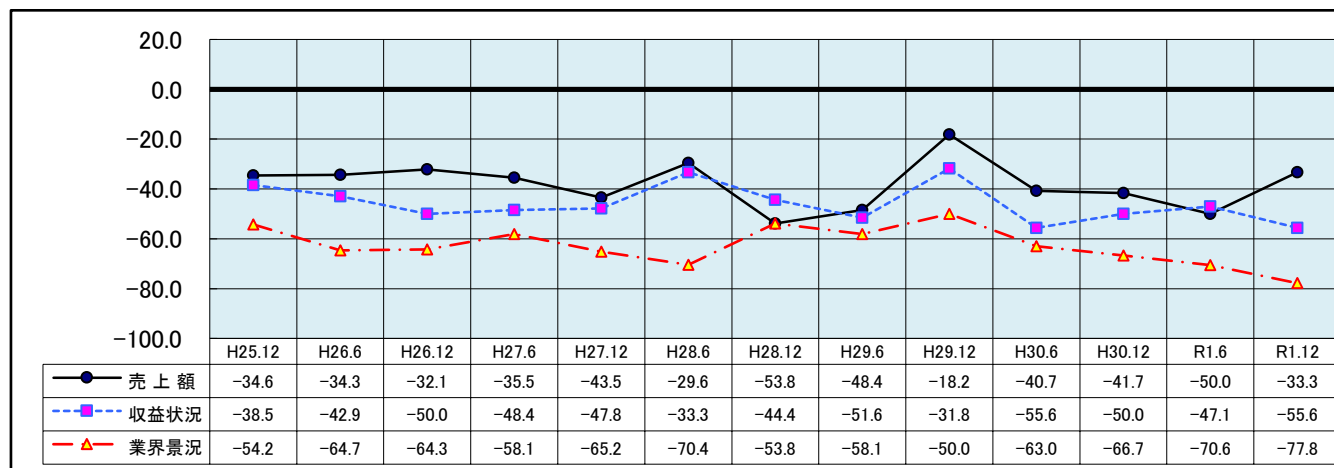


売上額、収益状況、業界景況ともに前回を上回っており、持ち直しつつある。売上額は増加3社（17.6%）、同じ6社（35.3%）、減少8社（47.1%）、収益状況は良い4社（23.5%）、同じ8社（47.1%）、悪い5社（29.4%）、業界景況は上昇傾向1社（5.9%）、同じ10社（58.8%）、低下傾向6社（35.3%）となっている。

【小売業】

< 配布 70企業 回収 27企業 回答率 38.6% >

売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-33.3	-50.0	-41.7		-55.6	-47.1	-50.0		-77.8	-70.6	-66.7
	比較	16.7	8.4		比較	-8.5	-5.6		比較	-7.2	-11.1

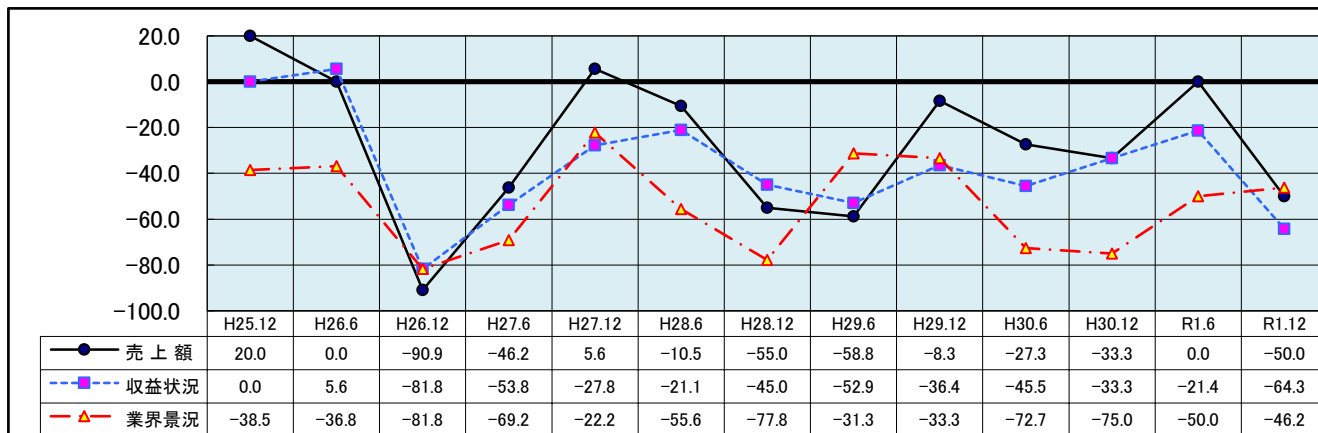


売上額は増加4社（14.8%）、同じ10社（37.0%）、減少13社（48.1%）、収益状況は良い1社（3.7%）、同じ10社（37.0%）、悪い16社（59.3%）、業界景況は上昇傾向0社、同じ6社（22.2%）、低下傾向21社（77.8%）となっている。売上額は持ち直しつつあるものの、収益状況、業界景況は前回を下回っており、県内の個人消費は一部に弱さがみられるものの持ち直しているとされているが、市内の小売業は依然厳しい状況が続いている。

【宿泊施設業】

< 配布 40企業 回収 14企業 回答率 35.0% >

売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-50.0	0.0	-33.3		-64.3	-21.4	-33.3		-46.2	-50.0	-75.0
	比較	-50.0	-16.7		比較	-42.9	-31.0		比較	3.8	28.8



売上額は増加2社（14.3%）、同じ3社（21.4%）、減少9社（64.3%）、収益状況は良い1社（7.1%）、同じ3社（21.4%）、悪い10社（71.4%）、業界景況は上昇傾向1社（7.7%）、同じ5社（38.5%）、低下傾向7社（53.8%）となっている。
 業界景況は横ばい、売上額、収益状況は前回を大きく下回っており、依然として厳しい状況が続いている。